

東邦銀行教育・文化財団の活動 (平成 25 年度) ..... 2  
 後援事業について / 奨学金事業について  
 平成 25 年度 (上期) 文化・スポーツ活動助成事業 (助成団体と活動)

原郷のこけし群 西田記念館の展示 (報告 / 案内) ..... 4

かがやくFLASH 平成 24 年度下期助成団体の活動から ..... 6  
 芳賀ソフトボールスポーツ少年団 / 小町混声合唱団

SPOTLIGHT TALK 東邦銀行陸上競技部 ..... 8  
 吉田真希子・佐藤真有・渡辺真弓・千葉麻美・青木沙弥佳・田嶋和也



COVER TALK 東邦銀行陸上競技部  
 川本和久 監督 (福島大学)

世界陸上に一人でも多く出場することが、いま一番の目標です。今年は冬の練習も順調にきていて、ママさんになった千葉麻美も走れる状態になってきました。全員が好調ですので、楽しみです。

2年前の陸上競技部設立の決断には本当に感謝しています。大震災、原発事故という大変な状況の中で、「こんな時だからこそいっしょにやりましょう!」と仰っていただき、走り続けられる環境をいただきました。私も選手たちも絶対に忘れません。

だからといってすぐ結果が出せるほどこの世界は甘くありませんが、少しずつ力を出せるようになってきたかなと思います。今年は初の男子部員、田嶋和也君も加わりますので、地域の皆さんと一緒に福島から世界を目指していく選手を育てていきたいです。

日本を代表するスプリンター集団

東邦銀行陸上競技部

左から、佐藤真有、吉田真希子、渡辺真弓、青木沙弥佳、千葉麻美、川本和久監督 (福島大学)。福島県の震災復興への挑戦を共にし被災した県民の励みとなる活動をとの願いも込めて、平成 23 年 4 月に創設された。この春からは男子部員・田嶋和也が入り、ともに8月の世界陸上モスクワ大会出場を目指す。

めざすは世界陸上モスクワ!

東邦銀行陸上競技部

吉田真希子・渡辺真弓・千葉麻美・青木沙弥佳・田嶋和也  
 佐藤真有 (コーチ)



陸上競技女子短距離の日本記録保持者を中心とした東邦銀行陸上競技部は、昨年のぎふ清流国体 400m 1 位・2 位 (佐藤真有・青木沙弥佳)、日本陸上競技選手権 2 種目制覇 (4×400mR・4×100mR) など、日本の女子短距離界を代表する活躍を続けている。世界陸上選手権大会が開催される(8月10日-18日/モスクワ)2013シーズンの開幕直前、それぞれがめざすものなどを聞いた。



世界陸上出場が皆さん全員  
 の目標ですよ!

渡辺.. はい、世界の舞台でもういちど聞きたいです! そのためにはまず標準記録(日本陸連が設定している派遣標準タイム)を切つて、権利をしっかりと手に入れたい。青木.. 自己ベストを突破するくらいじゃないと標準記録は切れません。自己ベスト更新を目指してしっかり勝負していきます。千葉.. 自分の種目、4×400mRともに、また標準を突破してないのでそこをしっかりと突破して、ぜひ出たいです。自分の記録(400m日本記録)もずっと更新してないので、今年は更新できたらいいなと思います。吉田.. 私も自己ベストからずっと遠ざかっている中で、あらためて階段を上り始めているところなんです。日本選手権(6月)で57秒台で勝負することに目標を絞ってやっています。佐藤.. 私は現役を退いてサポート側になりました。選手は目標を達成するためにまず個々の気持ちとトレーニングが大事ですが、同時にチームの中で切磋琢磨していくことが目標達成の力になります。そのチームの力を高める手助けができればいいなと思っています。

チームの力とは何でしょう

吉田.. 陸上競技って個人競技なんですけど、私たちはずっと一緒に練習し、目標に向かっ

陸上競技の魅力・面白さとは

千葉.. 勝ち負けがはつきりして、記録としてタイムが出る。辛い練習をしてがんばってきたときにベスト記録が出せたりしたときの、達成感! それを記録として残るので、じゃあ次はこのタイムでいこう!という目標が立てやすい。そのわかりやすさが、魅力だなと、私は思います。吉田.. うーん、一般的な見方でなくウタシのいいですね(笑)カラダ一つで勝負できるスポーツなので、

自分を高めてゆくという同じ志を共有しています。だからそれぞれの存在が刺激になつて、よりがんばろうという気持ちになれている。このチームとしてやれること自体が、とても大きな強味だあとと思っています。渡辺.. 去年の秋とか、すごくそれを感じました。オリンピック出場を逃して、みんなこのままではいけないと思っていた。そのみんなの気持ちが、チームとしてのまとまりとともにかみ合い、回り始めたように感じました。吉田.. たとえば渡辺が優勝した(第60回全日本実業団対抗選手権で100m・200mの2冠達成)のがとても追い風になつて、私もシーズンベストの走りができました。一人ひとりの成績が励みになつて、みんな目指して行こうという感じをやれていますので、チームはとても大切です!



3月の沖縄合宿に参加した田嶋和也選手。白河二中、白河旭高、東海大学と進む中で短距離選手として活躍、200m20秒87が現在の自己ベスト。今こそ期待!

「変えていける」という楽しさ、ですね。筋肉とか技術もそう、考え方もそう、変化していくことで自分を変えていく、自分の可能性を見出していける。長くやってきて、そこが一番楽しいところかなあ、と思います。渡辺.. 見る方の面白さとやる方の面白さというのがあつて、見る方では単純に「ピトッてこんなに速く走れるんだ、面白いな!」と思う。そしてそれを自分に置き換えて、実際に今までより速く走れたときに「今までで一番速い!」というその感覚が、気持ちよかつたり、面白かつたりしますね!青木.. 記録はずっと残るので、そのとき競った人だけではない過去の自分とか、過去に記録を出してきた人たちとも、勝負ができるというところでしょうか。自分の記録が未来に残っていけばそれと勝負する人がいるんだと思うと、オモシロイです!

編集後記

手前味噌を承知で東邦銀行陸上競技部を紹介しました。取材は3月11日。2年前のその日の直後にスタートした部員たちの、その後の活動、特に昨年の活躍、そして日ごろの練習の様子と川本監督との掛け合い(?)などは泣く泣くカットして、走る話に絞りました。今月から連載連走! で世界選手権出場を目指す選手たちに、ご声援よろしくお願ひします。N

TOPICS 平成25年度【上期】文化・スポーツ助成団体と活動

東邦銀行教育・文化財団の平成25年度上期助成（平成25年4月から9月までの期間に実施予定の文化・スポーツ活動）は、次の15団体に決定しました。（助成金総額 160万円）

平成25年度上期助成（決定）団体と活動名		（文化5団体・スポーツ10団体）		
団体名	活動名	実施予定日・実施場所		
文化部門	新アララギ福島会（福島市）	合同歌集「あらゝぎ」第14集発刊事業	平成25年4月1日(月)	
	SPMBフレンズ（福島市）	定期演奏会（Music Party）	平成25年4月7日(日) 福島テルサ	
	“パシオン”プーロ・フラメンコ（福島市）	第5回フラメンコ発表会	平成25年6月16日(日) 福島テルサ・FTホール	
	石河清85才のコンサート実行委員会（いわき市）	音楽生活65周年石河清85才のコンサート	平成25年4月21日(日) いわき芸術文化交流館アリオス大ホール	
	いわきビッグバンドジャズフェス実行委員会（いわき市）	いわきビッグバンドジャズフェス'2013	平成25年6月9日(日) いわき産業創造館企画展示ホール（LATOV6階）	
スポーツ部門	南福島ソフトリーグ（福島市）	南福島ソフトリーグ第61回・62回大会、平成25年度オープン大会、南福島ソフトリーグ杯第6回少年ソフトボール大会	平成25年5月12日(日)他 福島市立杉妻小学校グラウンド パナソニックグラウンド	
	飯野町ソフトボールスポーツ少年団（福島市）	飯野町ソフトボールスポーツ少年団結成10周年記念大会	平成25年7月28日(日) 福島市十六沼公園	
	福田スポーツ少年団（川俣町）	福田スポーツ少年団35周年記念ソフトボール大会	平成25年5月3日(祝) 伊達市月館農村広場	
	旭ソフトボールスポーツ少年団設立10周年記念大会実行委員会（二本松市）	旭ソフトボールスポーツ少年団設立10周年記念大会	平成25年4月14日(日) 二本松市岩代運動場	
	旭ミニバスケットボールスポーツ少年団（二本松市）	旭ミニバス10周年記念大会	平成25年4月27日(土)～28日(日) 二本松市岩代文化ホール 二本松市岩代第二体育館	
	朝日が丘ソフトボールスポーツ少年団（郡山市）	第3回サンライズカップ	平成25年8月10日(土)～11日(日) 朝日が丘小学校、大槻スポーツ広場	
	喜久田イーグルススポーツ少年団（郡山市）	喜久田イーグルススポーツ少年団設立8周年記念大会	平成25年9月14日(土)～15日(日) 喜久田スポーツ広場、日和田スポーツ広場 喜久田小学校	
	須賀川剣道連盟少年部後援会（須賀川市）	第38回牡丹杯剣道大会	平成25年4月29日(祝) 須賀川アリーナ	
	須賀川ドッジボールスポーツ少年団（須賀川市）	ゴジラカップ2013 in すかがわ	平成25年6月16日(日) 須賀川アリーナ	
	中央台ソフトボールスポーツ少年団（いわき市）	中央台ソフトボールスポーツ少年団創立20周年記念大会	平成25年9月15日(日) 好間多目的グラウンド、好間第一小学校 好間第二小学校	

『特別企画展』文化財復興展  
「救出された双葉郡の文化財」  
6月9日(日)まで開催中  
まほろん（福島県文化センター 白河館）  
東日本大震災で被災し、原発事故の影響により警戒区域に取り残された浜通り地方の双葉町、大熊町、富岡町の各資料館から、文化財レスキューにより救出した考古資料、民俗資料、古文書などの歴史資料を展示・公開中。  
主な展示品：  
煙草盆（双葉町歴史民俗資料館所蔵）  
仏像（大熊町民俗伝承館所蔵）  
小浜代遺跡 軒丸瓦（富岡町歴史民俗資料館所蔵）  
展示解説会：各回30分程度  
4月27日(土) 午後3時30分～  
5月18日(土) 午後3時30分～  
6月8日(土) 午後3時30分～  
※このほかにも随時開催

文化と歴史の  
地層を感じよう！  
福島県文化センターで開催される催しから

野村万作・野村萬斎  
狂言のタベ「鐘の音」「悪太郎」  
5月29日(木)  
〔開場18時／開演18時30分〕  
人間国宝・野村万作が6年ぶりに来福するとともに、今回はテレビや映画でも活躍中の子息・野村萬斎も出演。600年の伝統を誇る、なかなか笑いの芸術を堪能しよう。  
S席4,500円、A席3,500円、B席1,000円

「松竹大歌舞伎」  
7月11日(木)  
〔昼の部開演13時30分／夜の部開演18時〕  
人間国宝・中村吉右衛門率いる播磨屋一門の役者たちによる「番町皿屋敷」「連獅子」。三代目中村又五郎、四代目中村歌昇の襲名披露口上も。

「風の画家 中島潔が描く『生命(いのち)と無常の輝き』展」  
8月31日(土)～9月29日(日)  
福島県文化センター3階展示室  
京都清水寺成就院奉納模写（詳細については未定）  
入場料…有料（詳細については未定）

発掘された日本列島2013  
8月3日(土)～9月13日(金)  
福島県文化センター2階会議室  
現在、全国で毎年8,000件近くの発掘調査が実施されている。その中でも特に注目された出土品を中心に全国5会場をめぐる巡回展。  
入場料…有料（詳細については未定）



TOPICS 当財団の後援事業について

「全会津文化祭」  
「会津エンジン007」  
平成24年11月23日実施  
会津大学で行われた震災復興文化イベントで特別講座「おらがまちの民俗芸能」の後援を行いました。  
講座は当財団の北村副理事長（東邦銀行頭取）あいさつで始まり、参加団体の熱演により、大きな感動を与えました。

「エコノミクス 甲子園」  
福島大会  
平成24年12月16日実施  
高校生が金融経済の知識を競う全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」の初の県大会が、福島市のウエディングエルティで開かれました。優勝した福島高校「チームかびばら」は今年2月の全国大会（東京）へ参加しました。

TOPICS 当財団の奨学金事業について

平成26年度新規奨学生1の募集を開始します  
「募集期間」は、平成25年5月1日より6月末日まで。  
「願書・推薦調書等の必要書類」は県内の各高等学校校長宛へ送付いたします。  
なお、「奨学生募集の内容について」は左記のとおりです。  
（当財団のホームページへも掲載しています。）

奨学生募集の内容について

1. 応募資格 次の各号の要件に該当する方  
 (1) 福島県内所在の高等学校を卒業予定の方で、学校教育法に定める大学のうち、**4年制以上の大学に進学を希望する方**  
 (2) 学業優秀、心身健全、品行方正である方  
 (3) 経済的理由のため修学が困難であると認められること  
 (4) 福島県内に居住し、生計を維持する保護者の子弟であること  
 (5) 在学する**高等学校長の推薦**を得られる方  
 ※なお、他の奨学資金制度との併用も可能です。
2. 奨学金の給付額（返済の義務はありません）  

入 学 年 度	年 額	200,000 円
2 学 年～4 学 年	年 額	各年 200,000 円
総 額		800,000 円
3. 奨学資金の給付期間 入学後 4年間
4. 採用予定数 毎年募集開始時（毎年5月予定）に発表します。
5. 選考および決定通知  
 (1) 当財団規程により審査委員会の選考を経て理事会において決定（内定）します。決定後速やかに在学する高等学校長経由で本人あて通知します。  
 (2) 入学後**大学の在学証明書の提出**により確認し、正式採用者と決定します。

★お問い合わせは：《公益財団法人 東邦銀行教育・文化財団 事務局 奨学金担当  
TEL 024-523-5882》までお願いします。



原郷のほほえみ

原郷のこけし群 西田記念館  
福島市荒井字横塚 3-183 (アンナガーデン)  
TEL 024-593-0639 / FAX 024-593-0811  
http://nishidakinenkan.or.jp/

企画展報告 ■平成24年12月〜平成25年3月

# 「秋保・作並と仙台で生まれたこけし」



里見正博

宮城県仙台市で生まれた作並系こけし、秋保こけし、そして仙台市街地で生まれた個性派こけしを紹介しました。これらのこけしはかつて高い人気を誇り、昭和初期のこけしの作者人気番付では仙台の高橋胞吉のこけしが東の横綱、秋保の菅原庄七のこけしが西の大関に選ばれています。また、仙台はこけし産地としての歴史も古く、「岩松直助文書」によると文化8年(1811)には作並でこけし作りが行われていたことが分かっています。

今回の企画展では、かつて人気を誇った名品こけしから現代の継承者まで総数約280点を紹介しました。

## ■仙台の高橋胞吉の系譜 (作並系)

高橋胞吉のこけしは、胴に



鈴木明

赤黒二色の花模様を描き、憂いのある表情がとても印象的です。このため、胞吉のこけしはこれまで多くの収集家たちを魅了してきました。こけし収集・研究家の深澤要氏は著書『こけしの微笑』の中で胞吉のこけしをこけし三少女のひと呼び、「日本の少女を想わせ可憐素朴」

と絶賛しています。現在、このこけしは秋保工芸の里に工房を構える鈴木明氏に受け継がれています。明氏はこけし作りについて、かわいいこけしを作るにはわざとらしいかわいさでは上手くないためなかなか難しいと述べています。また、作っているときだんだんと形が変わってくるため、昔のものをみて原点の大切さを考えながら製作に取り組まれています。

## ■作並の平賀一族の系譜 (作並系)

平賀一族のこけしは、山形で修行をした平賀謙蔵が明治45年作並で木地業を開いたことが始まりです。謙蔵は旅館の主人に古くからの作並こけしを作るようにすすめられ、渡された見本のこけしを参考にこけしを作りました。謙蔵はどのようなこけしを見本に作ったのか分かっていませんが、雫の形をした垂れ鼻とカニのような菊の胴模様は平賀一族独特の特徴です。

現在、このこけしは作並温泉の平賀輝幸氏に受け継がれています。輝幸氏は素晴らしいもの

より素材でかわいいものを作りたいという気持ちでこけし作りに取り組み、幅広い世代に愛される様々な作品を製作しています。



平賀輝幸

## ■秋保こけしの系譜 (遠刈田系)

秋保の木地業は、明治初期、橘亀之助によって始まり、こけしの形成は明治中期、太田庄吉によりなされたと考えられています。秋保こけしは遠刈田系に分類されていますが、太い胴、緑のロクロ線、頭頂の「乙」字のような模様は秋保独特の特徴



佐藤円夫

です。乙字のような模様の由来は、かつて藩主が子供の厄除けのために甲乙2本こけしを作らせ甲の方を川に流したという話がありますが、これは根拠のない作り話で模様が乙字を表すものかどうかも分かっていません。

現在、秋保工芸の里でこけしを作る佐藤円夫氏は秋保こけし継承者の一人です。円夫氏はこけしを買った人から「見ていて和やかな気持ちになる」などの便りをもらったときが何よりうれしいそう



加納博

で、息子の武直氏と共に製作活動を行っています。

## ■仙台の個性派こけし

大正から昭和にかけて、仙台市街地では鳴子や周辺地域からの木地師たちが職人として働きにきていました。職人たちは主に家具の部品を挽いていましたが、徐々にこけし人気が高まるにつれてこけし作りを行う職人も現れました。当時このようなこけしを作った工人は、佐藤賢治、加納伝三郎、高岡幸三郎、高岡鉄寿、

後藤熊太郎、海谷周松、海谷吉右衛門、男沢春江などがおり、作並や遠刈田などの影響を受けてさまざまな作品が作られました。仙台のこけし人気の高まりは、郷土玩具店「小芥子洞」の開店や日本初のこけし専門書『こけし這子の話』(天江富弥著)出版の影響があったと

考えられます。現在、仙台の個性派こけしの一つを作る加納博氏は祖父が考案した桃花を描くこけしを受け継いでいます。博氏は、こけし作りについて、作れば作るほど少しずつ納得のいくものに変わってきているが、表情を描くのが一番難しいと述べています。

開催中の企画展 4月〜7月

## 「土湯こけし誕生を現役工人と探る」

土湯こけしはいづ誕生し、どのようなものが作られたかということとは分かっています。土湯は度々水害や火災に見舞われた地域のため、古いこけしやこけしに関する資料はほとんどなくなっています。土湯のこけし誕生にまつわる伝説によると、天保年間、土湯村の佐久間亀五郎が伊勢参りへ行く道中、上方で見た木地玩具を参考にこけしを作り、亀五郎の息子弥七がさらに工夫して首のまわるこけしを完成させたと言われています。弥七が作ったこけしは「弥七でこ」と呼ばれ、土湯こけしの原型と考えられています。



土湯の古いこけし

今回の企画展では、弥七でこ

東邦銀行教育・文化財団では、平成25年10月から同26年3月までの期間内に活動計画がある文化・スポーツ団体を対象に、平成25年5月1日～6月28日まで助成申請の受付を行う予定です。  
 ▶詳しくは当財団のホームページの「文化・スポーツに対する助成事業」をご覧ください。  
 事務局 ☎(024) 523-5882 までご照会ください。

東邦銀行教育・文化財団では、文化とスポーツの振興を図るため、地域に密着した活動をする団体に助成を行っています。その中から今回は郡山市の「芳賀ソフトボールスポーツ少年団」と、小野町の「小町混声合唱団」の活動をご紹介します。

平成24年度下期  
助成団体  
「スポーツ部門」

芳賀ソフトボールスポーツ少年団  
結成40周年記念大会

平成24年10月7日(日)・湖南小・中学校グラウンド 湖南スポーツ広場



と約400名の観衆によって開催されました。  
 開会式では芳賀スポ少主将の塩田竜太さんが「いつも指導してくださる監督、コーチ、応援してくださるお父さん、お母さん、家族のみんな、僕たちの住む地域の皆さま、この大会を応援してくださる多くの方々のおかげで、本日たくさんの方々の皆さんとともに、このような立派な大会を迎えることができました。今日は日頃の練習の成果をあますことなく発揮して、全力でプレーし、最高の一日にしましょう！」とあいさつ、6つのブロックに分かれてのトーナメント戦の火ぶたを切りました。

全力でプレーし最高の一日となった大会に大満足！

芳賀ソフトボールスポーツ少年団は、ソフトボールというスポーツ活動を通して団員たちの健康な肉体と健全な精神の育成に努めることを目的として、

昭和47年4月に設立されました。現団員数は12名。声援に声を枯らした父兄の皆さんは「団員たちは、当初、わくわくしている顔、緊張している顔などがありました。一人一人の思いが一つにまとまり、朗らかにブロックA優勝」という成果を残し、大満足でした。「新チーム当初、このメンバーで勝てるのかと誰もが思っていました。しかし団員のがんばりに引き寄せられた保護者・指導者全員がきょう、同じ感動につつまれていたと思います」と、子どもたちの健闘ぶりをたたえています。

実行委員長の吉田和訓さんは「大



朗らかブロックA優勝芳賀ソフトボールスポ少!!

会前日の夜から降った雨がグラウンドを覆い、中止か、決行かの判断は非常に厳しい選択でしたが、大会決行を決めグラウンド整備を行っていた時、多くのチームの方々が手伝ってくださいました。また、現役保護者が少ないため、大会のために練習をがんばってきた団員たちを誇りに思いました。震災後、団員数が減り、今後の存続が危ぶまれるチームは当団だけではないと聞いています。チーム存続のため、今後も地域を上げ微力ながら手伝っていききたい」と、今後の活動への思いを話してくれました。

【試合結果】ブロック別優勝チーム

- 朗らかブロック
  - A 優勝 芳賀ソフトボールスポ少
  - B 優勝 小山田ソフトボールスポ少
- 青空ブロック
  - A 優勝 赤木ソフトボールスポ少
  - B 優勝 岡山ソフトボールスポ少
- 阿武隈ブロック
  - A 優勝 杉田スポ少
  - B 優勝 朝日ヶ丘ソフトボールスポ少

平成24年度下期  
助成団体  
「文化部門」

小町混声合唱団  
創立20周年記念演奏会

平成24年11月25日(日)・小野町勤労青少年ホーム小ホール



地元出身の作曲家・丘灯至夫の曲で聴衆と二つに！

「小町混声合唱団創立20周年記念演奏会」は平成24年11月25日、小野町勤労青少年ホーム小ホールにおいて、出演者54名、聴衆180名により開催されました。  
 この日の演奏会を楽しんだ聴衆からは「高齢者が多い合唱団のように

プログラム

- 第一部 〈自然〉  
指揮 橋本淑郎さん  
混声合唱組曲「心の四季」より他  
計3曲
- 第二部 〈人〉  
メモリアル丘灯至夫作品集  
高校三年生他 計6曲
- 第三部 〈ふるさと・家族・絆〉  
私の青空 他計3曲  
賛助演奏  
小野町立小野新町小学校合唱部  
希望のひかり・三味線師匠のひとりごと  
会場全体合唱「ちいさい秋みつけた」

すが、皆さん生き生きとして、元氣一杯楽しく唄っていた様子は大変印象的でした。「小野町出身の丘灯至夫先生が作詞した曲は皆が知っている曲で、口ずさみながら楽しく聞くことができました」「小野新町小学校合唱部の演奏を聴くことができ、とても良かった」など、大好評の感想が寄せられました。

団員の皆さんからは「ほかの合唱祭



後半最初のステージは小野新町小学校合唱部の皆さんによる賛助演奏 (指揮 宗形美智子さん ピアノ 坪麻希さん)

への参加の後に当演奏会の準備・練習に取り組んだため、期間が短く練習不足となり反省しています」「最後に会場と団員が一体となつて、ちいさい秋みつけた」を合唱し演奏会が盛り上がったことは大変嬉しかった」と、反省と満足もごもごの感想でしたが、その顔には節目の演奏会をやり遂げたよろこびがあふれていました。

20年間歌い続けられた喜びと感謝で、これからは！

小町混声合唱団は、合唱を通して会員相互の親睦と融和をはかり、豊かな情操を培い、明るく潤いのある文化の町づくりに寄与しようと平成3年12月に設立。現在32人の団員で

活動しています。演奏会ではいつも必ず、小野町出身の作曲家・丘灯至夫の曲を唄って喜ばれており、特に舟木一夫が歌った「高校三年生」は団の代表曲となっています。  
 「創立20周年という節目に無事演奏会が開催できたことは協力を頂いた関係各位のご支援の賜であり、感謝しております」「20年の歩みの中でいろいろと活動してきましたが、今後とも団員一同力を合わせ地域の音楽活動に積極的に参加し音楽文化の向上に貢献していきたい」と話してくれた会長の藤井隆治さん。「20年の間には団員が減少して存続が危ぶまれたこともあり、団員の確保に大変苦労しました。その団員も年々高齢化が進み心配していますが、今後は若い人たちの加入を積極的に促進していきたい」と、さらなる活動に向けての思いを新たにしていました。

